

アドバイザーになるでし
よう。
いよいよ最後の海藻押
し葉づくり。今年は大学
生が積極的に加わり、と
ても賑やかで瞬く間に時
間切れ。子供たちもいろ
いろな人との交わりの輪
から研究の楽しさを感じ
取ってくれたと思う。

ツカレーとアイスクリー
ムは館長のご厚意による
特別仕様。

午後から銚子気象台の
見学。天気予報でよく聞
く「50ミリの雨」「30 m
の風」をわかりやすく解
説いただきました。観測
計が設置されて
いる露場は、人
間が近寄りすぎ
ると乱れる繊細
な計器もあり、
かなり緊張。北
側と西側に何の
障害物もない屋
上からは筑波山
も望め、かつて
は筑波山の見え
方を霧の発生レ
ベル表示にされ
たそうです。中
でも参加者が一
番緊張した場所
は予報室で、沢
山のPCと大きなディス
プレイと、そのデータを
注意深く見つめる予報官
誰も注意しなくとも皆小

「銚子の風を調べよ う」 宗真理子

7月31日火曜日、夏
の穏やかな日に親子10
組参加のツアーが、地球
の丸く見える丘展望館に
て開催されました。講師
は元気象台長であり市民
の会の宮内秀さん。
午前は実技と銚子を自
分の目で観察。銚子の過
去観測データをもとに風
を折れ線と棒で描き、グ
ラフによる表現の違いも
楽しむ。銚子地形の簡単
解説の後、展望館内カフ
エ330にて昼食。まぐろカ

親子で夏の自由研究ツアー特集 1



声になりました。
参加された皆さんが一
番喜ばれたのは、誕生日
の気象データシートです。
「子供の分だけでなく親
の分も欲しかった」と感
想をいただいたほです。
ジオ、地球の基本は風(気
象だ)と感じた親子ジオ
ツアーでした。

「きのこ探険隊」

石毛 美子

八月二日、銚子ジオパ
ーク推進協議会主催の表
題のツアーが開催されま
した。参加者は銚子市内、
旭市、匝瑳市、神栖市か

ら親子十六名と
講師の科学大の糟
谷先生、学生七名
推進協議会事務局
三名、市民の会三
名の三十名でした。
午前中はきのこ
探して、初めに向
かったのは君ヶ浜
の松林でした。最
初中々見つかり
ませんでした。先
生が積もった落ち
葉の中から白
い苔を掘り出し、「
菌糸」といって、
とても細かい糸状
のものでできてお
り、子孫を残す時
期が来ると菌糸の
一部分が集まっ
てくるのです」と
説明してください
ました。その都度、
先生に聞いたきの
この名前を紙袋に
書いていきました。
探すこと一時間余り。
続いで相林の渡海
神社に移動しまし
た。「サルノコシカケ
が大変充実したツ
アーでした。千葉
科学大の学生38
名は「銚子学」の
一環で、市民の会
のガイドの話に熱
心に聴き、盛んに
メモを取っていました。

犬岩周辺清掃・見学会 藤身 隆雄

犬岩周辺の清掃を
実施しました。今
回はガールスカウ
トやボーイスカウ
ト、千葉科学大の
協力を得た。参加
者は41名でした。
海上には霧が
発生し、風も弱く、
じっとしていても
炎天下では汗が
出るような状況下、
参加者は熱中症に
気を付けながら
ゴミを拾いました。
終わった後は用
意された冷たいお
茶でのどを潤し
ました。
午前10時から無
料見学会を行いま

7月15日(日)午前
9時から1時間、銚
子ジオパーク市民の
会と千葉科学大の
協力を得た。参加
者は41名でした。
海上には霧が
発生し、風も弱く、
じっとしていても
炎天下では汗が
出るような状況下、
参加者は熱中症に
気を付けながら
ゴミを拾いました。
終わった後は用
意された冷たいお
茶でのどを潤し
ました。
午前10時から無
料見学会を行いま



午前10時から無
料見学会を行いま

